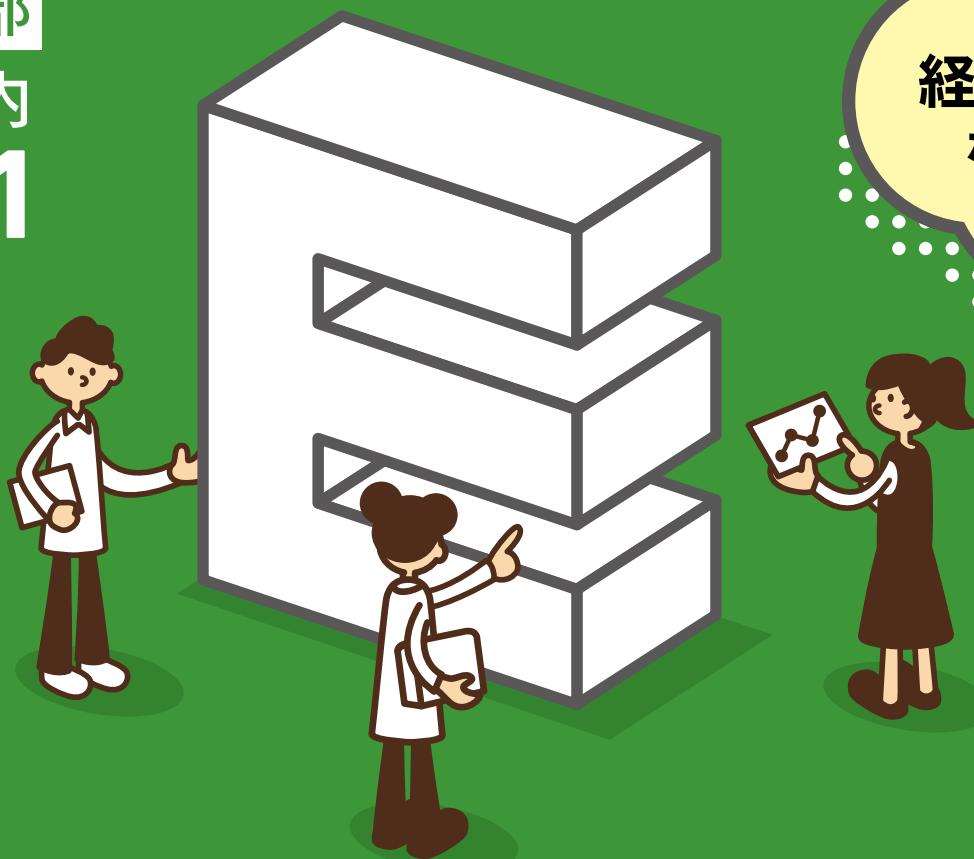


富山大学
経済学部
学部案内
2021

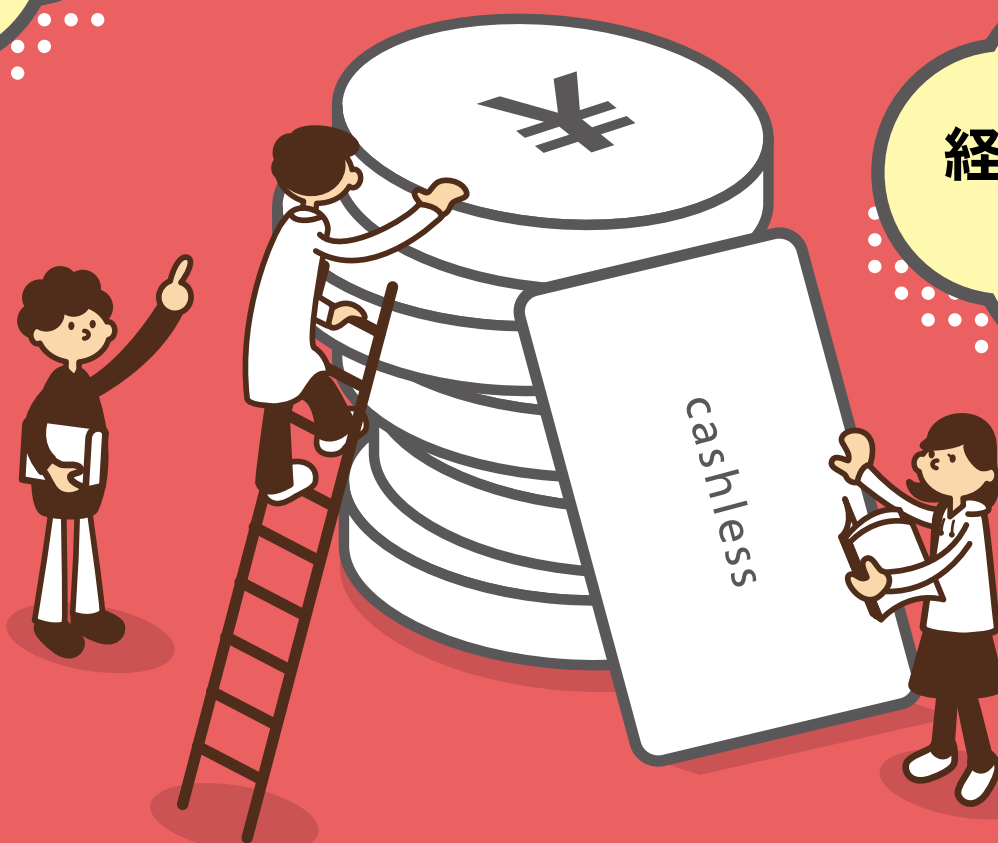
経済学って
なんだ?



経営学って
なんだ?

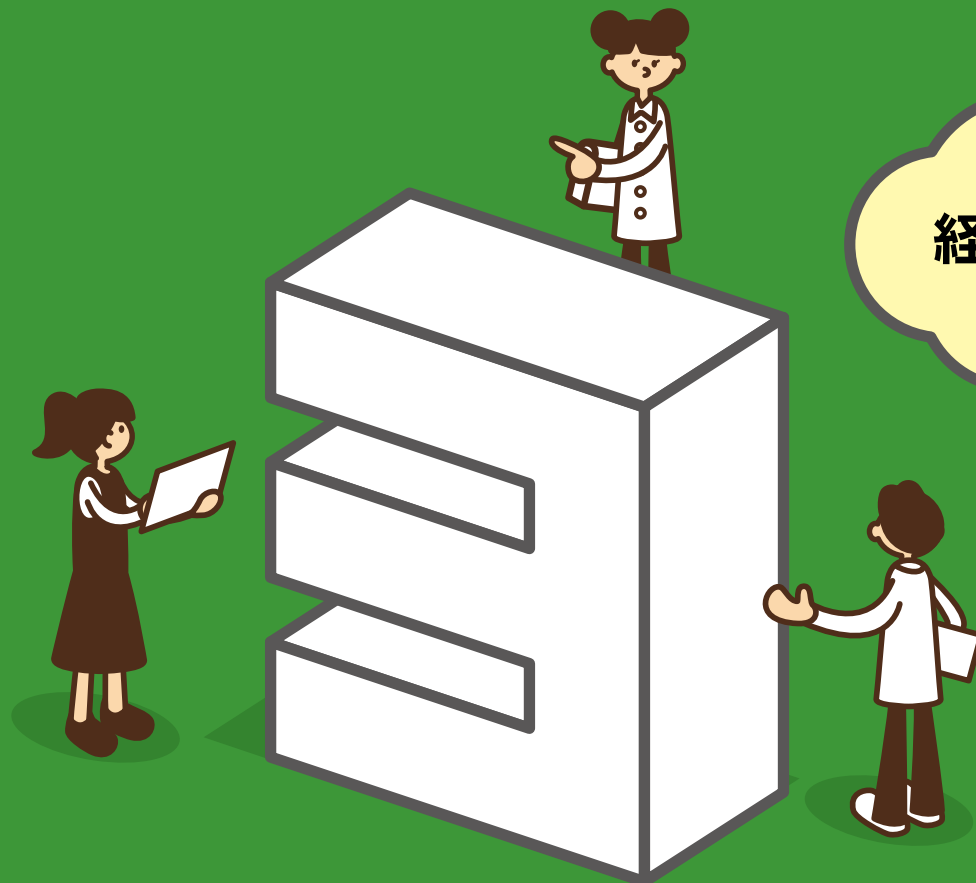
School of Economics

経営法学って
なんだ?



経済学科

Economics



経営学科

Business Administration



多様なニーズが加速する 社会の中で自分で考え、 自分の責任で行動できる人材へ。

富山大学経済学部は、経済学科、経営学科、経営法学科の3学科からなる社会科学の総合学部です。

急速に変化し続ける社会はより多様なものとなり、柔軟な思考力と自分の責任で行動できる力を備えた人材への期待は高まっています。

幅広く横断的な教育を通して、自立した判断力、思考力、行動力を育む人材育成を目指します。

経営法学科

Business Law

contents

学部長からのメッセージ	3.4
学科紹介 経済学科	5
経営学科	6
経営法学科	7
コース制について	8
ゼミナール紹介	9.10
国際交流	11.12
寄附講義、取得できる資格、	13
施設案内	
インターンシップ	14
就職支援	15.16
卒業生の主な就職先	17
卒業生の就職地域・学科別	17
先輩からのメッセージ	18
キャンパスライフQ&A	19.20
入試案内	21
出身地別入学者分布図	22

経済学部は 時代の変化に対応します。

富山大学経済学部は、1924年に設置された官立高岡高等商業学校をそのルーツとして、2014年には90周年の節目を迎えました。この間、幾多の変遷を経ながらも一貫して社会に有為な人材を輩出してきました。

経済学部は、経済学科、経営学科、経営法学科の3つの学科からなる社会科学の総合学部です。

「経済学科」では、日常的に行われている経済活動の仕組みについて学びます。その基礎となるのが理論経済学です。また経済社会の歴史的研究や、現代社会が直面している様々な問題の分析・解決に取り組む政策科学も重要な分野です。

「経営学科」では、市場経済の中心となるプレーヤーである企業について学びます。経営組織や経営戦略、経営諸資源のマネジメントを学ぶ経営学、市場や消費者を主な対象とする商学、資金のマネジメントや分析を行う会計学、企業の合理的な意思決定を支援する経営科学が主要な分野となります。

「経営法学科」では、社会運営や円滑な経済活動を支える法律について学びます。国家と市民の関係を対象とする公法分野、民事関係を対象とする民事法分野、雇用関係や経済取引・企業活動を対象とする企業関係法分野があります。

経済学、経営学、法律学は、現代社会を理解し社会人として生きていくためには必須の学問分野です。富山大学経済学部では、これらの3つの学問領域をバランス良く体系的に学んでいくことができます。ぜひ本学部に入學され、これら3分野について学び、良き社会人になっていただきたいと願っています。

経済学部長 森岡 裕

ゆたか

01 社会科学の総合学部

経済学部には、経済学、経営学、法律学はもとより、政治学、歴史学、社会学など、人や組織が互いに関わりあって営まれる社会を研究対象とする60余名の教員が在籍しています。経済学部を構成する3学科は、それぞれがほぼ単独の学部に対応する規模を有しながら、その有機的な連関のもとで特色ある教育体制を構築してきました。





02

すべての学生が 社会科学の基礎を学ぶ

経済学部では1年次において、すべての学生が経済学、経営学、法律学の基礎を学びます。私たちは、複雑な社会を視る眼を養うためには、所属学科を問わず社会科学の諸分野の基礎を身につけることが不可欠だと考え、これらの科目を必修科目としています。加えて、人文科学から自然科学までをカバーする総合大学である富山大学の教員が提供する共通科目群を履修することによって、社会科学を学ぶ上で有益な広い視野を獲得できます。

富山大学経済学部

9つのKEYWORD

03

履修コース制で自らの関心や 進路を意識して学習

経済学部昼間主コースでは、2年次よりすべての学生が7つの履修コースのいずれかに所属します。経済学部生の進路を考えたとき、経済学と法律学、経営学と経済学、法律学と経営学のように複数分野にまたがる知識や実力が要求される場合が少なくありません。本学部のコース制は所属学科以外の科目も学ぶことのできる分野横断的なところに特徴があります。もちろん、一つの分野を集中して学ぶコースも用意されており、学生や社会のニーズに応えるカリキュラムとなっています。

04

将来の進路を見据えた 能力を磨く

将来の進路を見据えて、履修コースで学んだ知識やスキルを高いレベルで活かす力を身につけたい人のために、昼間主コースでは2018年度入学生よりアドバンス・プログラムを開設しています。アドバンス・プログラムでは、留学や課題解決型の演習、社会連携型の実践的な講義の履修を通じて課題発見・解決力やコミュニケーション能力を磨きます。プログラムには、“国際ビジネス”、“金融・財務”、“行政マネジメント”の3つがあります。各プログラムで定めた要件に到達した人にはプログラム修了証を授与し、学修の成果を見える形にします。

05

多様な学びのスタイルに 対応する「夜間主コース」

仕事や家庭の都合等で昼間の授業を受けることができない人のために、経済学部ではすべての授業が18時以降に開講される夜間主コースが設置されています。夜間主コースは授業料等の経済的負担も少なくしています。

06

少人数のゼミナール

少人数教育は経済学部の大きな特徴の一つです。2018年度入学生から、入門ゼミ、基礎ゼミ（昼間主のみ）、専門ゼミ、卒業論文・卒業研究と入学から卒業まで切れ目のない少人数教育を実施します。また、自由ゼミとして二つ目のゼミへの所属もできます。専門ゼミは経済学部には所属する60余名の教員が開講するので、各人の関心や問題意識に沿った学習が可能です。また、専門書の輪読や討論はもとより、インターゼミでの研究発表、海外の大学との研究交流など、ゼミごとに多彩なプログラムが提供されています。

07

実社会とのつながり

すべての社会科学は、実社会が発する問いに真摯に応えようとする中で、その知見を深化させ分析手法を発展させてきました。経済学部では、社会で実務家として経験を積み重ねた教員による授業やゼミを開講するとともに、銀行や証券会社をはじめとする企業に提供いただいている寄附講義など、学問と実務の相互連関を意識した授業を提供しています。

08

世界とのつながり

経済学部ではアジアを中心とした海外の大学と学部間学術交流協定を締結しており、単位互換制度によって、卒業を遅らせることなく長期の留学が可能です。また、経済学部では、アジア諸国を中心として多くの留学生が学んでいます。

09

研究成果を社会に還元する

経済学部には在籍する教員はそれぞれの専門分野において学術論文や著書を発表するとともに、学内外での研究プロジェクトに参加して地域・国際社会への貢献を図っています。国立大学ならではの基礎分野での研究に加えて、地域課題を解決するための受託研究や、東アジアを俯瞰した学際的な研究プロジェクトを推進してきました。

経済学科

Economics



■学科概要

社会経済
システム

国際・地域

公共政策

ファイナンス

●コース制についてはP.8へ

経済学科では、社会でどのような経済現象が生じているのかを明らかにする実証的な視点と、社会がどうあるべきかを考察する規範的な視点を基本に、日本経済から世界経済までの幅広い視野を持つ経済学的な論理的思考力を習得できます。

経済学は世界の情勢を経済の視点から適時かつ的確に分析するための不可欠な分野であり、そのため、公務員試験のみならず、ビジネスパーソンが取得を目指す、公認会計士、中小企業診断士、証券アナリストなど重要な資格試験において必須科目となっています。それでは経済学科でどんなことが学べるのでしょうか？

経済学科で学ぶことのできる科目について説明します。現実の経済はとても複雑ですので、分析対象を簡素化することで見えてくる基本的な仕組みを、ミクロ経済学とマクロ経済学で学びます。前者は消費者や企業など経済主体について個々の経済活動を解明しようとする学問であり、後者は一国経済全体の経済状態をGDPや失業率、金利などで捉えようとする学問です。これらの基礎的な経済理論を学ぶと一気に勉強できる科目が広がります。金融論、財政学、国際経済学、開発経済学、

環境経済学、地域経済論、社会政策などを学ぶことができます。また、事実に基づいた内容に力点を置いた、日本産業論、中国経済論、アジア経済論、世界経済論などで、日本と近隣諸国・地域との経済関係を系統的に学ぶことができます。さらに、経済データを使いこなす為に、統計学や計量経済学を勉強できます。これら以外にも、日本経済史や西洋経済史、政治経済学、社会学関係の科目など幅広く学ぶことができます。

経済学科では以上の科目の講義以外に、自分の考えや意見を論理的に、そして説得力をもって話したりすることを身に付けるための充実した少人数のゼミナール形式の授業も提供しています。また、英語の文献を読解する講義や英語での講義も開講しています。経済学科で学ぶ学生には日本と世界のビジネス業界を始め多くの分野で貢献できる人材をめざしてほしいと思います。

Message



経済学科長 金 奉吉

経済学は社会科学の一領域であり、世界の出来事を経済の視点で理論的、実証的、歴史的に分析・解釈し、問題を解決していく学問体系です。簡単に言えば、少子高齢化の進展、環境問題の深刻化と持続可能な発展、所得格差問題、為替レートの動きと輸出入への影響、さらに、情報通信技術の進歩と第4次産業革命など国内外で起きる経済・社会問題の解決を探る分野であります。

また、最近隣接社会科学から経済学の研究方法を吸収しようとする動きが活発化しています。経済学が果たす役割は無限に広がっており、経済学が社会科学の機関車(engine)としてほかの学問分野にも大きな影響を与えています。経済学が社会科学分野の女王(queen)として評価され、さらに社会科学分野で唯一ノーベル賞が授与される学問分野でもあります。

経済学科では基礎から応用までの理論系の科目、制度や歴史を視点とする科目、経済データを統計学的に分析する科目、各国・地域や特定の問題に焦点を当てた科目など様々な切り口から経済を勉強する事が出来ます。私たちは、教養を身につけてもらうとともに、経済学の入門や基礎をしっかりと教える体系的なカリキュラムと充実した少人数教育の体制を整えています。

経営学科

Business Administration



■学科概要

戦略経営

国際・地域

企業経営と
法律

ファイナンス

●コース制についてはP.8へ

経営学科では、問題解決能力と広い視点を持った職業人を育成するために、経営学、会計学、商学、経営科学の4つの科目系列を体系的・横断的に準備しています。このような諸科目の講義・演習を履修することによって、現実の企業経営の動向を理解し企業経営に関する多様な知識を学習することができます。

経営学とは、さまざまな経営環境の中で企業が「人」、「物」、「金」、「情報」という4つの経営資源を利用して、どのように経営活動を行っているかについて探究する学問です。この経営学について、経営学科では、「経営学」、「商学」、「会計学」、「経営科学」といった4つの分野から、理論のみならず、国内外の企業活動に関する事例も取り入れて学習していきます。それぞれの分野での学習内容はつぎのとおりです。

「経営学」の分野では、企業の経営戦略、組織・人・情報のマネジメントや比較経営などについて学びます。

「商学」の分野では、企業が市場で行う「モノ」やサービスに関わる貿易やマーケティング活動などについて学びます。

「会計学」の分野では、企業活動をお金の動きで記録、計算、報告するための仕組みや経営に役立つ会計情報の活用方法などについて学びます。

「経営科学」の分野では、企業や個人の合理的かつ効率的な意思決定に関する理論や数理的な手法などについて学びます。

以上の分野での体系的かつ横断的な学習を通して、卒業後に論理的分析能力と実践的問題解決能力をもち、企業の経営活動の中で活躍できる「職業人」になることを目指します。

Message



経営学科長 岩内 秀徳

国際的および国内的政治・経済・社会状況の変化は、日本企業の経営環境を変化させ、その適応が企業に求められます。マスメディアでは国際化、地方創生、情報化、新型コロナウイルスなどに関連する用語が飛び交い、経営環境変化に対する日本企業の経営行動が報道されています。ローカルからグローバルに関わる経営課題に適応解決し、価値創造を見出すうえで経営学科では経営学、商学、会計学、経営科学の分野の科目カリキュラムを提供しています。

具体的には、企業の経営戦略、経営組織、および経営資源（ヒト・モノ・カネ・ノウハウ）のマネジメントなどを扱う「経営学」、企業とマーケットの関係性などを考察する「商学」、企業の経営資源のうちカネについて理解する「会計学」、そして合理的および効率的な意思決定について理解する「経営科学」という4つの分野からのアプローチが示されています。

経営学科では上記の科目分野カリキュラムを通じて、国際的かつ国内的経営環境の変化に対して、企業の経営活動にみる問題提起、解決手法を見出す思考力を身につけるよう基礎から応用への科目編成を示し、親身かつ細やかな教育を重視しています。

経営法学科

Business Law



■学科概要

法律職

企業経営と
法律

公共政策

ファイナンス

●コース制についてはP.8へ

経営法学科では、法学部と同等のカリキュラムにより公法系・民事法系・企業関係法系の諸科目を体系的に学ぶことができます。法律・法制度等についての深い理解と法的思考力を培えるよう準備するとともに、経済・経営の専門的知識の習得もできるように工夫しています。

法律・政治に関する知識と経済・経営の知識とを併せ持ったバランス感覚で、社会人・職業人として地域貢献し、国際的場面でも活躍することを目指すのが経営法学科です。また、公務員に就く比率が最も高いのが経営法学科の卒業生です。このため、法律職あるいは公務員試験に関する科目(憲法、行政法、民法、会社法、刑法等)を開講するとともに、海外と取引する企業や金融機関への就職を希望する方には、法律に通じたビジネスパーソンとして必要な知識を身につけるために、国際取引法、金融取引法などの実践的な講義等を用意しています。

社会では、近年の規制緩和で自由競争が促進されましたが、一方で、違反や紛争が増し、以前にも増して法の役割が重視されています。「法化現象」と呼ばれます。日常生活で、法的思考力をもって消費者被害を避けたり、説得や交渉等を通じてトラブルを未然に防ぎ、仮に紛争に発展した場合であっても解決への道筋を導き出す能力が求められます。また、これまで想定していなかったような紛争に遭遇しても、幅広い専門知識に裏づけされた柔軟な思考力や洞察力をもって解決法を模索することが重要です。

これらの汎用性のある能力を育てるのが経営法学科の学術性と実践性を兼ね備えた教育といえます。

とくに専門教育では、公法系、民事法系および企業関係法系の諸科目を幅広く体系的に習得して、法律や国の仕組み等についての理解と法的思考力を培っていきます。

- 【1】まず、憲法、民法・商法および刑法などの六法科目を中心に履修して、法律学の基本的な概念や考え方を習得します。
- 【2】次に、行政法、労働法および経済法などの科目を履修して、社会人・職業人として必須の知識を習得します。
- 【3】さらに、国際取引法および金融取引法のような、実践的な応用科目を履修します。

これらの応用科目は、原則として実務家出身の教員が担当しており、実務を踏まえた実践的な内容が講義されるため、将来、地域や国際的な場面で活躍するに当たっての示唆が大いに得られるのです。

Message

現代は、立法によってより良い社会を築く時代です。経済活動を活発にしたり(規制緩和や公共事業の法政策)、企業経営を安定させたり(減税や法令遵守の法政策)、取引を公平・円滑にしたりします(契約保護や独占禁止の法政策)。日常生活でも、人権を守り、消費者・労働者を保護し、犯罪を防ぎます。一方で、経済発展や社会情勢の変化に対応して法も社会化していきます。商品の偽装表示や企業技術の流出、交流サイトやインターネット上のトラブルなど、未対応の問題が持ち上がってくるからです。

適切で迅速な被害救済をするためにも、立法や訴訟の必要性が高まっていますが、学生の皆さんも将来、社会人としてそのような問題に対処できる能力を身につけることが重要です。このため、経営法学科では、経済・経営・法律が相互に密接に関連している社会の仕組みを理解した上で、法の知識を総動員して、問題解決の道筋を導き出す法的思考力の涵養を目指しています。

法的思考力というと、なんだか難しいように思うかもしれません。ですが、要はいかにルールを守り、社会を安定させるかということにつきます。最近では、身近なところでも、製品の検査データの改ざんとか、完成車両の不正検査、顧客情報の流出、企業の不正会計処理など、ルール違反が目立ちます。こうしたことに対して、「これはいけない」とか「何かおかしい」といった感覚を身につけることが、重要な第一歩になるのです。

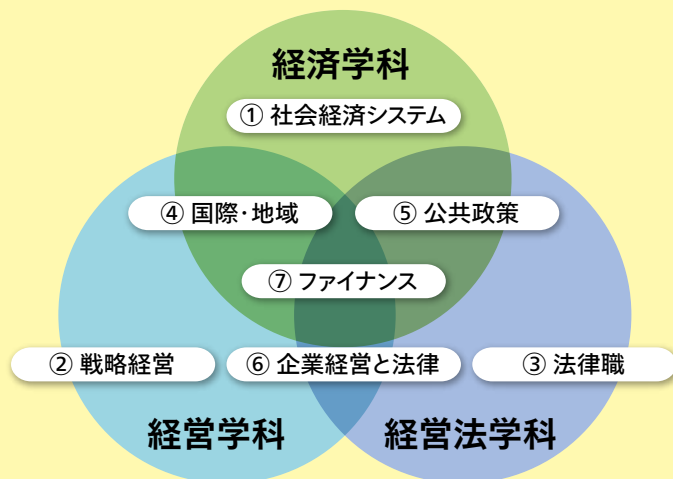


経営法学科長 香川 崇

学科の枠を越えた細やかなカリキュラム

昼間主コースでは、7つの履修コースが設定され、各学科とも4つのコースから1つのコースを選択することができます。

このコース制は、3学科からなる社会科学系総合学部の特徴を生かし、学科の枠を越えた幅広い知識を身につけると同時に、将来就こうとする職業を自覚しながら明確な目的意識を持って系統的に履修することを可能にするものです。コースは、2年生に進級する際に選択することになっています。



① 社会経済システム

経済理論を基礎として経済学の諸分野と連携をとりながら、歴史、政治、社会学および環境、福祉、医療、労働の問題など社会科学各分野の専門家が、学生一人一人の関心に沿う形で、現代社会の光と闇を見定める手法と考え方を教授します。

② 戦略経営

ビジネスでの多様な局面で生ずる諸問題を解決する能力を育成し、習得するために不可欠な科目群が体系的かつ横断的に準備されています。科目の履修を通して、現実のビジネスの動静や近未来のビジネス行動のあり方について理解を深めることができます。

③ 法律職

法学を総合的・体系的に学ぶコースです。基本六法(憲法・民法・商法・民事訴訟法・刑法・刑事訴訟法)およびこれらに付随・関連する主要法律科目における基本概念やさまざまな法技術の理解を通じて、リーガル・マインドを身につけることができます。

④ 国際・地域

地域と企業の関係や、グローバルに事業展開する企業の現状とその背景を学び、地域間・国際間の経済やビジネスの相互依存関係の理解を目的としています。経済学の観点からは、日本と周辺諸国の産業や経済の特徴、相互関係を学びます。また経営学の観点からは、多国籍化する企業の行動を戦略・組織・管理に焦点を当てて分析していきます。

⑤ 公共政策

国や地方自治体が行っている様々な施策や活動の内容、その決定過程、社会や経済に対する影響について学びます。経済学の観点からは、政策の目的・内容・手段について検討します。法学の観点から、政策の実施・行政の活動に関わる制度について学習します。

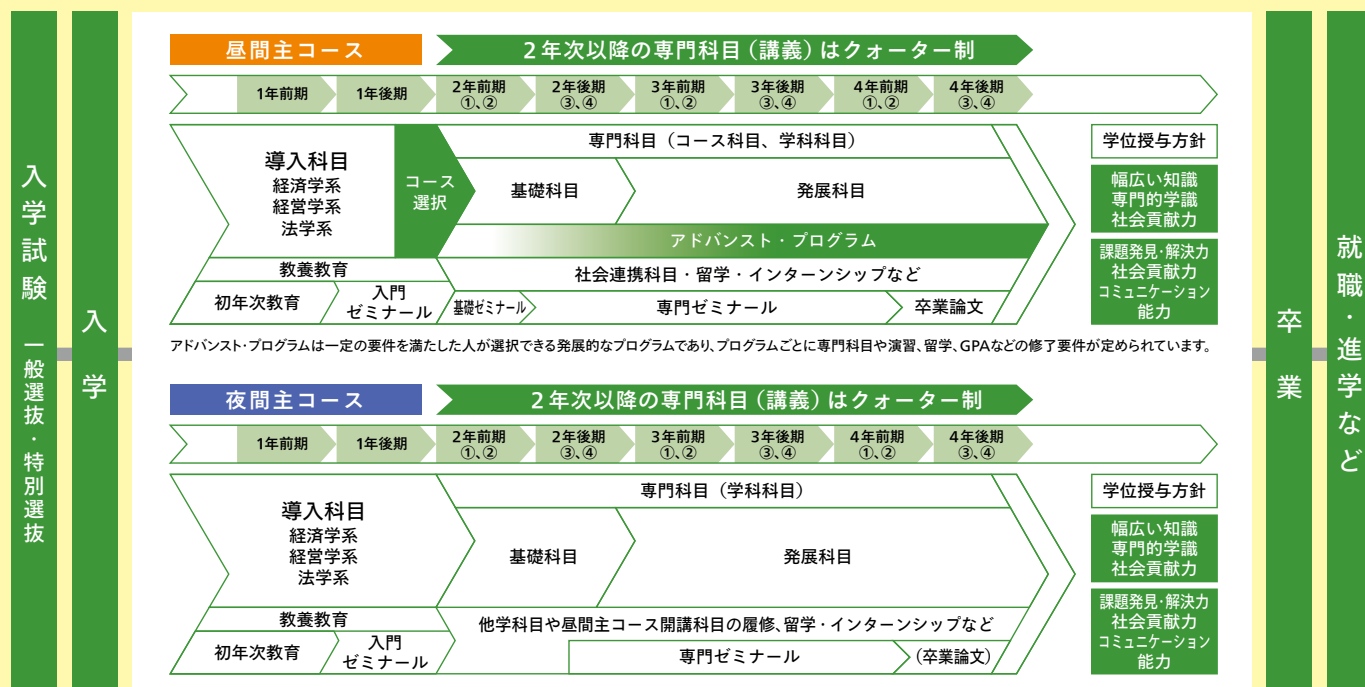
⑥ 企業経営と法律

経営学・会計学・商学というビジネス領域の中核科目と、企業経営に関連した法律の主要科目(商法、民法、経済法、国際取引法、労働法、税法など)をバランスよく学ぶことを目的とし、企業活動にとって保護と同時に制約になる法律の理解を高めることにより、現代の企業経営を深く理解することができます。

⑦ ファイナンス

ダイナミックに時を駆け、ボーダーを超えグローバルに巡ることで、個人・企業・公共へと投資され、あらゆる人や社会に豊かな未来をもたらすマネーを直に扱い、リアルな世界の仕掛け・仕組みを実際に学べます。

卒業までのおおまかな流れ



基礎から専門分野まで、気になるテーマを深掘り



昼間主コース

地域活性化政策の効果を調査

finance



財政学

中村 和之ゼミ

経営学科4年:中澤 昌美



地方自治体による地域活性化政策について考え、地方財政について学んでいます。現在は富山県朝日町を調査対象として、人口が減少し、高齢化が進む中で自治体として取り組んでいる政策やその効果を調査しています。具体的な活動としては、事前活動として地方財政、地域経済に関する知識を身につけた後に、朝日町に実態調査に赴いたり、役場の方とのディスカッションや、役場の方に対してプレゼンをすることでより深く地方自治体の抱える現代の問題について考察し解決策を考えます。最終的な目標として、チームごとに研究テーマを設定し、研究論

文の完成を目指します。完成した論文は学内報告会や中部地区の経済学系の大学が集まって開催される大会で発表します。

このような取り組みの中で、地方自治体とより密接にかかわることで現代社会における地方自治体の抱える様々な問題を知り、将来に生かすことができます。またディスカッションやプレゼンによって主体性を成長させたり、自分で発信することの難しさを学ぶことができます。ゼミでの活動は多くの経験や体験により自分を成長させるとても貴重な時間です。ぜひ、向上心を持って活動してみてください。

貿易論

岸本 壽生ゼミ

経済学科4年:石野 杏菜



貿易論や国際ビジネスについて学んでいます。特に多国籍企業の経営や企業の国際競争の問題を扱っています。今年度は、企業の「信頼」について研究しています。

具体的な活動として、テキストを参考にグループでレジュメとパワーポイントを作成し、プレゼンをします。その後全体討議とグループ討議を行います。グループ討議は、司会・書記・タイムキーパー・発表する人の役割が与えられ、活発なディスカッションが行われます。また、最近の時事問題を新聞記事から探して5分間で解説をしたり、前回のゼミの振り返りをスピーチしたり、プレゼン

能力を鍛えています。ゼミでは自分の意見を言う場や語り合いが多く、ゼミは2学年合同で行われるので、先輩方の意見を聞くこともできます。さらに、OB・OG会や他大学と合同で研究発表会や海外研修を行うので、交流の幅が広がります。

岸本ゼミでは、社会に出た時に必要な実践的な能力が身につけられます。この先、海外勤務をする機会があるかもしれません。日本では上司や部下が外国人になる可能性が大いにあります。国際ビジネスを学ぶことで、その状況に置かれた時役に立つと考えています。

trade



business

国際ビジネスの問題を研究

企業組織のルールを考察

Stock market

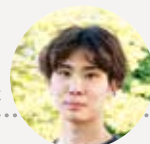


law

会社法

増田 友樹ゼミ

経営法学科4年:田中 克弥



会社法とは会社の設立や運営など企業の組織に関する様々なルールを定めた法律です。資金調達を例に挙げると、株式を発行する際にどのような事項を定める必要があるのか、どの機関がそれらを決定しなければならないのか、などが定められています。このように会社法は企業の経済活動に密接に関連する分野です。

ゼミでは、例題などを通して新株発行、社債の仕組みや手続き、有利発行といった特定のテーマについて報告を行い、受講者同士で議論をし

ます。また、ディベートや他大学との合同ゼミにも取り組みます。

このような取り組みから、会社法の知識を得るだけでなく論理的思考力、プレゼンテーションスキルなどを鍛えることもできます。一人一人が主体的に学び、仲間と協力しながら意見を出し合い、考えを深めています。将来役に立つような力をつけることができるゼミはとても貴重な場であり、自身の成長に繋げることができます。

経済学部ゼミでは
どんなことを
研究しているの？



夜間主コース

テーマを調査し データを分析



analysis

計量経済学

モウシュク
オレクサンダーゼミ

経営法学科4年:室矢 泰成



応用回帰分析を用いた研究方法を学び、自らテーマを決めて調査を行い、そこで得られた実際のデータを計算ソフトを使って分析し、その結果を発表しています。

回帰分析や、計算ソフトの利用は難しいようにも思いますが、ゼミでは基礎からそれらを学ぶことができ、2~3人のグループ活動を通してお互いを補い合いながら学んでいけるので、そういった分野に苦手意識をもっている人でも安心して学習することができます。

昨今話題に上ることの多いビッグデータの

ように、情報を活用して経済や社会の流れを汲み取ることは重要なことだと思います。大学在学中にこうした分析方法やデータ収集方法を学んでおくことはスキルアップに繋がることなので、ゼミでの活動の時間は貴重な学びの場であると感じています。また、能動的に興味のある分野を専門的知識に基づいて研究する機会をもつことは、非常に良い経験になります。ぜひ、ゼミの活動を通してこうした体験をしてほしいと思います。

経営戦略論

高木 修一ゼミ

経営学科3年:圓山 美郷



経営戦略を軸にしながら幅広く経営学について学んでいます。ゼミ生は自らの決めた分野の「専門家」となることを目指し、その分野については誰にも負けないと主張できる人材になろうと日々活動しています。

具体的な活動としては、各自で設定した研究計画をもとに自身の研究テーマに関係する書籍・論文・統計資料を収集し、データ分析の方法や会計知識を自己学習しながら報告資料を作成し、ゼミで研究報告を行います。その後ゼミ生同士で質疑応答や議論を行い、これまで見落していた問題や新たに発見した課題を自身の

研究にフィードバックし、専門的な知識を深めていきます。私は企業の長期的な生存戦略をテーマに研究を行っています。資料集めや分析方法の学習など大変なこともありますが、4年生で卒業研究を完成させ、1人の「専門家」になることを目指し努力しています。

ゼミは大教室で受ける講義と違い、受け身な姿勢では絶対に行うことができません。社会で必要とされる主体性やコミュニケーション能力を鍛える絶好の機会です。ゼミ生同士で仲良く楽しく活動しながら、様々な経験を積むことで成長できる貴重な時間だと思います。

strategy



company

企業の長期的な 生存戦略を研究

国際トラブルは どう解決？

global



trouble

国際取引法

小池 未来ゼミ

経営法学科4年:西野 太賀



国際結婚や海外旅行先でのショッピング、日本企業と外国企業との取引などでトラブルが発生したとき、どこの国の裁判所が、どの国の法律を適用してこれを解決するのでしょうか。このような複数の国が関わる法律問題を扱う「国際私法・国際取引法」について研究しています。

前期は、判例や司法試験の問題を題材に、国際私法の基礎を学びます。班ごとに分かれて関連する文献や学説を調査・分析し、私見をまとめたうえで討論会を行います。討論会を通じて、法的思考力、議論に対応できる柔軟性を身につけることを目指します。

後期は、国際取引紛争に関する模擬仲裁(通

称“Vis Moot”)の問題を題材に、実践的な観点から、国際取引法を学びます。とりわけ最近の問題では最新の論点を取り上げられており、いままさに国際取引において問題となっていることを知識として習得することができます。

グローバル化が進む中、経済活動のみならず社会や個人の様々な営みにまで、国際私法や国際取引法が関わる機会はますます増えていくでしょう。グローバル社会で必要な国際感覚を身につけられると同時に、この先起こり得る身近な法律問題について学べることがこのゼミの魅力です。

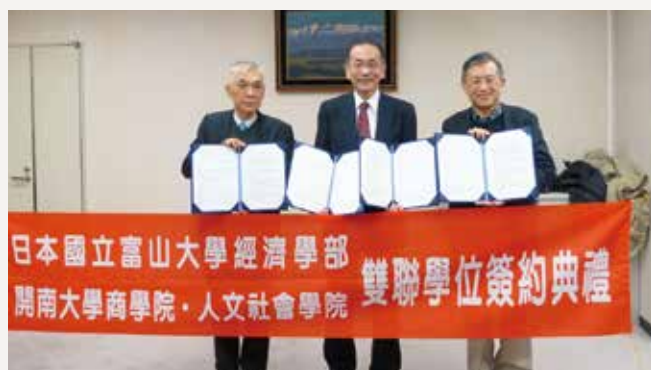
グローバルな人材を育成するプログラム

富山大学経済学部は、中国の中南林業科技大学経済学院・商学院、台湾の開南大学商学院・人文社会学院、韓国の京畿大学校経商学部・人文社会学部などをはじめとする多くの部局間交流協定を締結しています。さらに、米国のマーレイ州立大学、チャールストンカレッジ、ハワイ大学マウイカレッジやマレーシアのトゥンク・アブドゥル・ラーマン大学、台湾の国立政治大学、中国の上海大学、ベトナムのハノイ工科大学、フランスのオルレアン大学など数多くの大学間交流協定を締結しています。こうした協定校と研究のための相互協力のほか学生の交換留学を推進しています。

新たな国際交流の取り組みとして、経済学部と台湾の開南大学商学院・人文社会学院との間でダブルディグリー・プログラム(※1)実施に関する覚書を締結しました。このようにグローバルな人材を育成するためのプログラムを着実に整えています。

また、極東地域研究センターと連携して、北東アジア地域の経済・社会・環境に関する諸問題の研究及びそのための交流を進めています。

経済学部・経済学研究科には、中国・台湾・韓国・マレーシア・ラオス・ミャンマー・ベトナム等各国から46名の留学生が学びに来ています。



学生交流協定(学部間、大学間含む。)に基づく留学実績大学(過去5年間)

国名	大学名	
	派遣	受入
韓国	江原大学校 国民大学校 慶北大学校	江原大学校 京畿大学校 慶北大学校
台湾	開南大学 国立政治大学 銘傳大学	開南大学 銘傳大学 国立中央大学
中国	中南林業科技大学 大連理工大学 山東大学 上海大学 西南交通大学	西南交通大学 中南林業科技大学 上海大学 遼寧大学
アメリカ合衆国	マーレイ州立大学 ハワイ大学マウイカレッジ	
マレーシア	トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学	トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学
タイ	チェンマイ大学 チュラロンコン大学	
ノルウェー	UiTノルウェー北極大学	



留学体験記 To China



経営法学科4年 小笠原 颯志

私は、中国山東省にある山東大学に約10ヶ月間留学していました。留学するきっかけは1年次に、富山大学キャリア研修に参加させて頂き、大連を訪れたことです。その際に急速な勢いで発展していく中国を見て、大きな衝撃を受けました。その日から私の中国に対する関心は次第に強まり、言語や専門科目の知識を身につけるべく必死に勉強しました。そして3年次にはついに交換留学へ行く機会を得て、山東大学に留学することになりました。

現地では中国語を習得しつつ、専門のクラスにも聴講しに行き、時には教授、院生、学部生とともに語り合うなど、学習面に於いて非常に充実していました。また、周りの学生達は皆、向上心があり、自分の将来の夢を叶える為に、互いに切磋琢磨する日々を過ごしていました。

休日には予習、復習をし、空いた時間に食事やショッピングに出かけることもありました。長期休みには南京、青島等に旅行に出かけ、その土地特有の文化を肌で体感しました。

また、山東大学では留学生は専用の宿舎で生活します。したがって宿舎内には他の国から来た留学生がたくさんいます。もちろん彼らとも交流する機会が多く、共用のキッチンで一緒にご飯を作り、お互いの国の料理を並べ、食事を共にすることも多々ありました。

今回の留学を通して気づいた大切なことは3つあります。まず、お互いを尊重すべきであるということです。外国では自分にとっての「当たり前」が必ずしも「当たり前」ではありませんでした。次に自発的に行動すべきということです。分からない事は聞いて解決することが必要でした。そして、3つ目は友人の大切さです。時には自分自身だけでは乗り越えることが難しい困難もありましたが、私は慣れない異国の地で多くの友人に助けられました。

今回の留学を通し、先生方、友人をはじめ多くの方の協力により、大きな「学び」を得て、無事に帰国することができました。その学びを自分の次の進路へと行かせるよう邁進いたします。



留学生メッセージ From China

私は中国からの留学生、崔 沢月と申します。2015年4月に日本に来て、富山情報ビジネス専門学校で2年間の日本語を勉強しました。そこで日本語や日本文化を勉強して、2017年4月に富山大学に入学することになり、今は経済学部経営学科に在籍しております。

富山大学を初めて知ったのは日本語学校の先生が勧めてくださったからです。そして、友達が富山大学の経済学部を卒業して、良い仕事を見つけました。先生や友達からの話を聞いて富山大学に興味を持ちました。私の母は、ずっと経理をしていて、母がきっかけで、経済を学びたいと思いました。そして、日本留学試験を受け、面接などいろいろな準備をしました。富山大学は富山県において唯一の国立大学ですから、競争率が高くて、留学生にとっては多少の難易度があります。しかし、嬉しいことに、私の努力が実って、やっと合格しました。

日本語学校では、周りの人がみんな外国人ですから、先生はいつも簡単な日本語を使ってゆっくり喋っていました。だから、大学に入っただけの頃は、先生の早口や専門的な言葉が

わからなくて、だんだん自信がなくなっていきました。幸いなことに、新しい友達がたくさんできて、日本人だけではなく、ラオス人、マレーシア人など様々な国の友達ができました。友達は私がわからない時に積極的に助けてくれて、試験前にも集まって、勉強グループみたいな小さなグループを作って、一緒に勉強し、難しい課題も一緒に検討しました。日本語能力を高めただけでなく、コミュニケーション能力も向上しました。留学生への支援制度も充実しており、奨学金や学費免除などの制度があります。そして、学校内に国際交流センターがあり、何か相談したいことがあれば、先生が助けてくれます。

また、私は三年生のゼミのグループ研究において、ほかのメンバーと協力しながら、ダイバーシティマネジメントについて分析しました。その研究成果をオーストラリアのラートローブ大学で英語で発表しました。それは、私にとって良い経験だと思っています。本当に充実した大学生活を過ごしました。

私は将来起業をしたいです。富山大学で勉強した経営に関する知識を身につけて、目標を持

ちながら、頑張りたいと思います。富山大学は三つのキャンパスがあり、理系、文系、芸術系の学部を有しております。それぞれのキャンパスの景色も綺麗です。自分が学びたい知識を学ぶことだけでなく、同時に良い大学生活を楽しむこともできます。

ぜひ、富山大学に来てみてください。



経営学科4年 崔 沢月

外部講師による講義

経済学部では、積極的に富山大学の教員以外の社会人による講義をカリキュラムの中に組み込んでいます。実際に企業で活躍している方々を講師に招いて、現実社会で問題や話題になっていることなどを講義していただいています。



地域ビジネス特殊講義「企業事例から学ぶ、ダイバーシティの現況」
(2019年度開講)……………三谷産業寄附講義から

●2020年度 寄附講義

地域ビジネス特殊講義「銀行論」……………富山銀行寄附講義
証券市場論……………野村證券寄附講義
地域政策特殊講義「財政・金融・地域経済」……………
北陸財務局寄附講義
地域ビジネス特殊講義「生命保険を考える」……………
生命保険協会寄附講義
キャリア・デザイン特殊講義「人材開発とコミュニケーション」……………
理想経営寄附講義
経営学特殊講義「企業分析論」……………北陸銀行寄附講義

地域ビジネス特殊講義「経営学の現場：地域企業の経営者から学ぶ」
……………富山マネジメント・アカデミー寄附講義
地域ビジネス特殊講義「地域の観光資源と活用戦略」……………
美しい富山湾クラブ寄附講義
地域ビジネス特殊演習「地域観光資源の活用演習」……………
美しい富山湾クラブ寄附講義
地域ビジネス特殊講義「事例で学ぶブランド戦略」……………
三谷産業寄附講義
経営学特殊講義「上場会社におけるディスクロージャー入門」……………
プロネクサス、アスプコミュニケーションズ寄附講義

●社会調査士

社会調査士とは、社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場動向、社会事象等をとらえる能力を持つ調査の専門家のことです。所定の単位を修得することによって、一般社団法人 社会調査協会(<http://jasr.or.jp/>)が認定する資格です。



社会調査協会



学部資料室

経済学部に設置されており、経済学・経営学・法学・社会学など社会科学の広い分野にわたる学術雑誌、統計書、白書、環日本海地域や北陸地域関連の資料を所蔵し、教員・学生の閲覧、貸出に供しています。



学生コンピュータ室

経済学部内にある実習室で、経済学部学生が学ぶべき情報処理に関する技術を身につけるための設備が整えてあります。コンピュータに関する講義及びゼミナールで使用するほかに、個人の自習にも開放しています。



学生控室

昼間主コース学生控室、夜間主コース学生控室、留学生控室が設置されており、授業の合間の休憩などに利用できます。

在学中に就業体験

インターンシップとは、学生が在学中に就業体験を行い、5日間で1単位、10日間で2単位の単位を受けられる教育制度です。インターンシップの体験先は主に「富山県インターンシップ推進協議会」による募集企業です。経済学部では、事前研修・事後研修を含め夏休みに実施しています。2020年度からは原則2年生以上を対象としています。

インターンシップの経験を通して現実の社会を体験し、大学で学習してきたことが生かせるかどうかを考え、その後の学習目標を見直し、職業人として必要な能力を身につけていくための契機となることが期待されています。

VOICE

インターンシップに参加した感想



仕事に対する
興味や関心が
高まった



今後の就職先を
選ぶ際の
参考になった



働くことの厳しさを
理解することができた



コミュニケーションの
大切さを感じた



●2019年度インターンシップ主な受入先

(5日以上のインターンシップ参加人数)

学科名	受入先名	受入人数
経済学科	富山県庁／石川県庁／富山市役所／高岡市役所／射水市役所／金沢市役所／富山大学／ 北陸銀行／富山第一銀行／北日本新聞社／富山トヨタ自動車／富山村田製作所／野村證券富山支店 他	35名
経営学科	石川県庁／富山市役所／富山大学／北陸銀行／富山第一銀行 北陸コカ・コーラボトリング／三谷商事／よろづや観光 他	23名
経営法学科	富山労働局／富山県庁／石川県庁／高岡市役所／魚津市役所／射水市役所／富山大学／ 北陸銀行／富山第一銀行／北日本新聞社／北陸コンピュータ・サービス 他	29名

計87名

毎年100%に近い就職・進学率を達成しています。

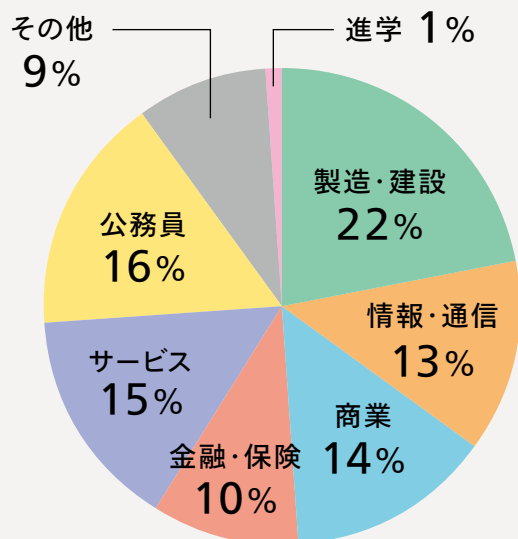
経済学部では、入学当初から各学生のキャリア形成について、きめ細かいサポートをしています。学生は、資格試験、就職・進学などについてゼミの指導教員や就職指導の担当教員に進路相談をすることができます。また、1年生から4年生までキャリア形成についての講演会やセミナーを開催しています。

3年生になると、専門家、実務家を招聘して就職のためのガイダンスやセミナーを10回以上にわたり多彩に実施し、夏休みにインターンシップで企業実務を体験します。4年生では、卒業・就職を前にフォローアップ講座を開催しています。

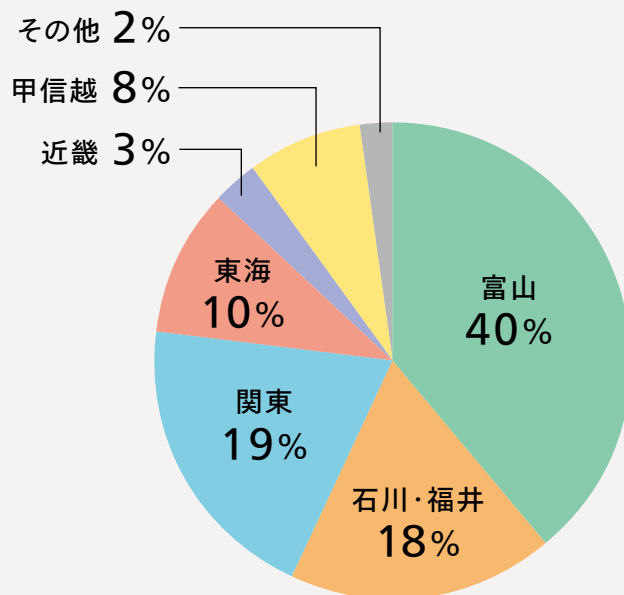


就職の手引き

●多彩な進路



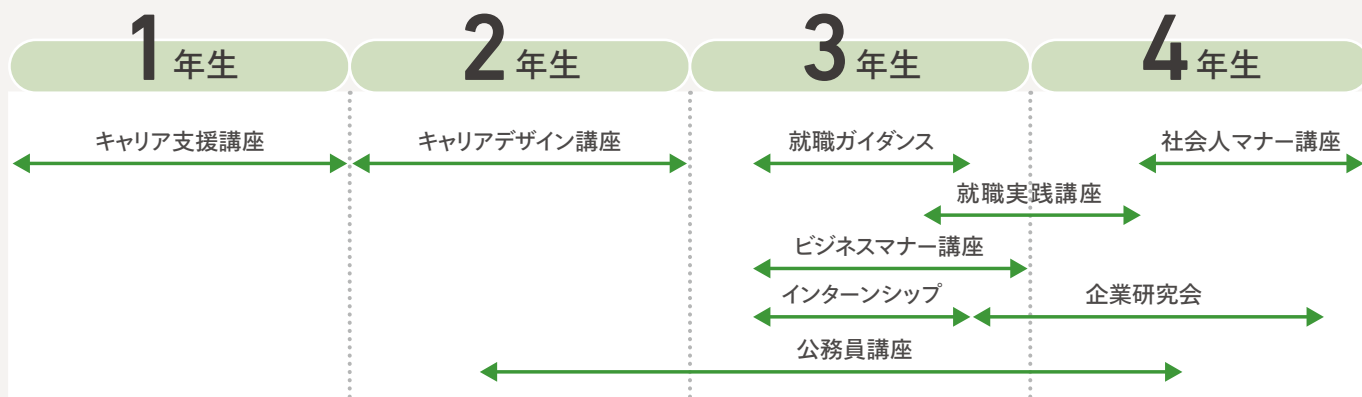
進路別内訳



(2019年度卒業生)

地域別内訳

●就職支援プログラム



○就職ガイダンス

3年生になると就職活動が始まります。専門家や企業の方を招き10回以上のガイダンスを開催します。

【就職ガイダンスのテーマ例】

- 就職活動のノウハウ
- 面接の受け方
- 先輩による就職活動体験談
- ビジネスマナー講座
- 4年生未内定者のための就職相談会
- OB・OGとの懇談会
- 企業選びと分析
- 企業の人事担当者による講演
- 公務員ガイダンス



模擬面接

○先輩・卒業生との交流

就職活動中には様々な不安や問題が起こります。経済学部では、就職活動を終えた先輩の話を聞いたり、卒業生と懇談する場を設けています。



業界研究セミナー

○個別指導・相談

経済学部では、6名の就職指導教員をはじめゼミナール指導教員と事務スタッフが就職指導と支援活動を行います。いつでも、気軽に相談できます。



卒業生による講演

○フォローアップ

就職が内定した学生を対象に、社会人としての心構えやマナーなど、フォローアップ講座を開催しています。さらに、経済学部にはOB・OG会「越嶺会」があり、卒業後も活発な交流活動をしています。

1・2年生 キャリア形成支援



1年生では、初年次教育、入門ゼミを通じて指導教員が大学生活や進路についてアドバイスをします。また、キャリア支援講座などを通じて自己啓発をすすめます。

2年生になると、キャリア形成のための講義があります。また、キャリア形成における大学生活の重要性を考え、職業意識の醸成やキャリアデザインに関する講演会やセミナーを開催しています。

2年生から実施されるコース制では、自分の関心や将来の希望に合わせた専門教育を受けることができます。公務員志望者には、大学生協とタイアップした公務員講座(有料)を学内で受講することができます。

3年生 就職ガイダンス(コミュニケーション講座講師)

就職ガイダンスとそれに伴うコミュニケーション講座を担当しています。自分軸を確立させる時が大学時代。「自分は何者だろう?」「自分はどのように生きていきたいのだろう?」と、自分を知りそして行動する。自分の枠を越えていろんな経験をしてみたい。失敗してもいい。そこからどうにか乗り越えていくかを学ぶことが思い切りできるのが大学です。一方的に授業を聞く受け身の姿勢から、学びは自分で取りに行く意識へ。ですから、学生さんたちとの授業は「あなたはと思うの? どうしたいの?」と積極的に対話することを心がけています。最初はなかなか答えられなくても、じっくり聴けば学生は自分なりの答えを持っていると信じて私は関わっています。



講師 山口 ひとみ

昭和59年人文学部人文学科卒業
職業: コーチ
NPO法人育自の魔法代表理事
経済学部就職ガイダンス担当

++++++ 卒業生の主な就職先 ++++++

卒業生の主な就職先は全国各地にわたり、
一般企業、官公庁、教育関係機関においても活躍しています。

金融

【銀行】 北陸、富山第一、富山、北國、福井、大垣共立、十六、愛知、名古屋、第四、長野、百五、三井住友、三菱東京UFJ、ゆうちょ など

【信用金庫】 高岡、富山、石動、新湊、にいかわ、砺波、金沢、興能、のと共栄、福井、高山、大垣、岡崎、長野 など

【証券】 今村、野村、大和 など

【保険】 あいおいニッセイ同和損保、かんぽ生命、住友生命、損保ジャパン日本興亜、日本生命、大同生命、東京海上日動火災 など

製造

東京エレクトロン、コマツNTC、サンエツ金属、三協立山、シーケー金属、スギノマシン、立山科学グループ、田中精密工業、中越合金鋳工、富山村田製作所、日医工、リッチェル、YKK、YKK AP、コマニー、小松ウオール工業、小松マテール（小松精練）、澁谷工業、高松機械工業、小松製作所、富士ゼロックス、住友ゴム工業、豊田自動織機、日立製作所、マキタ、三菱電機、LIXIL など

流通（商社・商業）

【商社】 金岡忠商事、金森産業、北陸電機商会、米原商事、丸文通商、三谷産業、轟産業、三谷商事、阪和興業 など

【その他流通】 ファーストリテイリング、アルビス、大阪屋ショップ、パロー、イオンリテール、イトーヨーカ堂、東急ハンズ、平和堂、クスリのアオキ、富山トヨタ自動車、ピア など

エネルギー、運輸・旅行、建設・不動産、印刷・出版

北陸電力、サカイ産業、日本海ガス、JR東海、JR西日本、トナミ運輸、伏木海陸運送、西濃運輸、ヤマト運輸、鈴与、立山黒部貫光、大林組、鹿島建設、大成建設、竹中工務店、住友林業、石友ホーム、大和リビング、柿本商会、朝日印刷 など

マスコミ、情報・通信、その他サービス

北國新聞社、富山テレビ、インテック、富山富士通、日本オープンシステムズ、日本ソフトテック、北電情報システムサービス、石川コンピュータ・センター、三菱総研DCS、TIS、NTTデータアイ、東京コンピュータサービス、NTT西日本、NTT東日本、NTTドコモ、三菱電機ビルテクノサービス、セコム、マイナビ、日本赤十字社、日本郵政グループ、JAグループ、税理士事務所 など

官公庁、各種団体

法務省、財務省、厚生労働省、国土交通省、防衛省、国税庁、検察庁、公正取引委員会 など

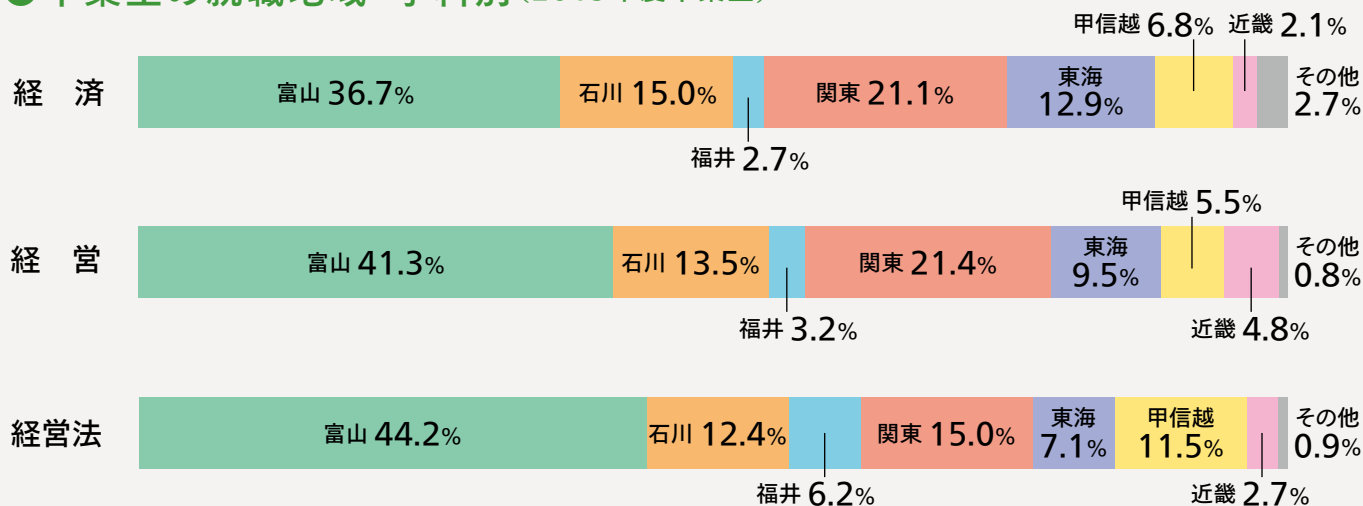
【都道府県庁】 富山、石川、福井、長野、新潟、青森、静岡 など

【市役所等】 富山、高岡、射水、魚津、黒部、金沢、小松、羽咋、白山、高山、飛騨、上越 など

【警察】 警視庁、富山県、石川県、福井県、新潟県、長野県 など警察本部

【その他】 日本年金機構、国立大学法人、商工会議所、消防 など

●卒業生の就職地域・学科別（2019年度卒業生）





先輩からのメッセージ

01



経済学科 松井隆幸ゼミ

キタムラ機械株式会社 青嶋 景子



在学中は日本の産業や企業の戦略などを学ぶ経済学科の研究室に所属し、様々な業界の企業を知ることができました。また、富山大学の経済学部には学科を超えて学べるチャンスがあり、私の場合は、他学科の研究室で行われた海外研修に参加させてもらうことができました。海外研修では日本企業の現地工場を見学でき、大変貴重な経験になりました。

こうして学部や研究室で学んだことは、私が機械メーカーに就職する大きなきっかけになりました。就職した地元の工作機械メーカーでは、主に新卒の採用業務を担当し、責任者として働いています。工作機械はメーカー向けに販売されるもので、普段の生活の中で目にすることはありませんが、航空機や自動車、医療機器、家電製品などの身の回りのあらゆるものは工作機械から生み出されて

おり、「母なる機械」と言われています。私の働く会社では工作機械を世界52か国に輸出しており、最先端のインターネットテクノロジーを駆使した技術力は世界でも高く評価されています。富山には世界と比べても高い技術力を持ったメーカーが数多くあります。私はそのような会社で就職したいと思い、就職活動に取り組みました。

メーカーといえば理学部を連想する方が多いかもしれませんが、文系学部出身者の活躍フィールドはたくさんあります。私の働く会社でも、製造や営業、総務など各部署で活躍しています。

私は大学生活での学びや経験によって視野を広げることができました。皆さんも様々なことに挑戦して下さい。視野を広げることで将来の可能性は無限大になります。経済学部にはそうしたチャンスがたくさんあります。

02



経営学科 柳原佐智子ゼミ

株式会社北陸銀行 石垣 貴大



私は富山大学経済学部経営学科卒業後に地元の銀行に就職し、現在は個人のお客様を担当する部署で働いています。大学時代には、趣味のサークル活動と共に、学業ではゼミ活動に力をいれました。サークルは漫画研究部とDigital Art Club (DAC)に所属していました。漫画研究部では部員達で原稿を持ち寄り、部誌を作成し、大学祭や外部のイベントで発表しました。DACでは、デジタルでのイラスト制作を行いました。サークルではプログラミングや、パソコン上で音楽制作を行うデスクトップミュージック(DTM)を制作しているメンバーもいて、様々な刺激を受けました。

大学生の本分である学業では、特にゼミナール活動で、勉学のみならず、ゼミ組織の運営など様々な事を学びました。私は経営情報システムという分

野を学びましたが、ゼミでは、企業経営にITが与える効果を、毎週最新のテーマについて、事例と理論を調べてゼミ生同士で発表や議論を行いました。本や論文、ニュース等を読み込んだ上で、自分の考えや、別の事例、意見などとあわせて報告や論文にしていきました。この経験は大学を卒業した後の業務や普段の生活を送る上での大きな力になったと感じますし、IT利用が進む銀行業務に役立っています。

大学では、学びも遊びも、入学前より自由に広がります。その中で、自分が本当にやりたいことをとことんやって欲しいと思います。大学生活の4年間は本当にあっという間に過ぎて行きました。その中で様々な経験や出会いを重ねて、人生の糧にされることを願っています。

03



経営法学科 神山智美ゼミ

高岡市役所 中村 健吾



私の学生生活の思い出は、様々なことに挑戦したことです。学業面では、在学中における資格の取得やゼミ活動、就職活動や公務員試験の勉強等です。生活面では、サークル活動やアルバイト、国内外の旅行、ボランティア等に精を出しました。その甲斐もあって、素敵な仲間がたくさん巡り会い、かけがえのないキャンパスライフを創ることができました。大学生活は自由度が高いからこそ、何をするかとても悩むと思いますが、今だからできることに全力で挑戦して、数多くあるチャンスをどんどん掴んでいってください。そこで得たことはきっと社会で通用する知識や経験になるはずです。

将来は皆さんも就職活動をすると思いますが、どのように働きたいのか、今後のキャリアビジョンを

考えて就職活動に臨んでほしいと思います。行政に対する要求が多様化・高度化するなかで、公務員の仕事もますます難しくなっていますが、逆に言えば、それだけやりがいがあるとも言えます。私もまだまだ学ぶべきことも多いのですが、これまで以上に人と人との付き合いを大切にしてコミュニケーションを深め、頼り甲斐のある職員を目指していきたいです。そして、少しでも地域の発展に貢献していきたいと思っています。富山大学は、多様な分野を学べる環境が整っているため、何を学びたいのか、将来何をやりたいのかが見つけれられる大学だと思います。是非、自分の答えを導き出し、充実した学生生活を送ってください。

Q1 経済学部の良いところは？

A

- 2年生以降、夜間の授業も履修できるところだと思います。
- 旬な経済ニュースを講義で扱うことがあるので楽しいです。
- 授業の種類がとても多く、自分の目標や興味にあう授業を選ぶことができます。1年生では、経済・経営・法律をバランスよく勉強するので、今はまだ何を学びたいかわからない人でも、1年生の間にじっくり考えることができます。
- 経済学部の授業では、基礎や理論だけでなく、銀行や証券会社など実社会で活躍している方々による寄附講義を通じて実務を学ぶ機会があることです。
- 夜間主コースもあるため、社会人になって仕事をしながらでも授業を受けることができます。
- 経済学部で、法律の勉強もできることです。経済学・経営学・法律学といった幅広い分野から自分の興味のあるものを選び、学ぶことができます。
- 経済学部は、2年生から各コースに分かれ、自分の学科に縛られず、自分の学びたい分野について幅広く勉強できます。



Q2 経済学部入学の動機はなんですか？

A

- 法律に興味があったのですが、経済や経営も学んでみたいと思ったので、すべての分野が学べる富山大学の経済学部を選びました。経済や法律の知識を身に付けることは、実生活にとっても役立つのではないかと思います。
- 仕事をしながら、学ぶために夜間主コースを選びましたが、自分のスケジュールに合わせて昼間主コースの授業も受講でき、何よりも経済・経営・法学から幅広く自分の学びたい科目を選択できることです。
- 高校の「現代社会」の授業が好きだったので、経済学部であれば、そういったことも学んでいけるのではないと思ったからです。

Q3 学生生活で何をしようと思っていますか？

A

- 授業を通して社会に出るために有効な知識を豊富に身に付ける。アルバイトで人間関係を築き、働くことのスキルを身につけたい。
- 学部の勉強はもちろんですが、サークル活動やアルバイトなど、社会に出るにあたって重要な経験となることにも取り組みたいと思っています。
- 自主的に多くのことに挑戦しようと思っています。サークル活動、バイト、旅行など学生時代にしかできないことはたくさんあります。今年は、原付バイクで北海道に行く事に挑戦します。
- 専門的な知識を習得するほか、交友関係、アルバイト等多くの経験をすることによって、少しでも自分を成長させ、将来を考えるための時間にする。
- 経済学科目の授業を通して、企業に関する知識を身につける。





Q4 あなたは自分の将来設計をどのように考えていますか？

- A**
- 私は流通関連の講義を受け、この領域に興味を持ったため、販売士資格を取得しました。将来は、この販売士の資格を活かし、小売のプロとしてスキルを磨いていきたいと考えています。
 - 会計に興味を持ったので、将来的に資格を取り、会計学と関係ある仕事につきたい。
 - 金融機関に就職し、最終的には外国為替の取引に携わりたい。
 - 私は、労働基準監督官になりたいです。私は、大学に入るまでその仕事を知らませんでした。
 - マーケティングの講義を通して、商品の企画や販売に興味をもったので、化粧品業界のマーケティング部門に進みたいと思います。

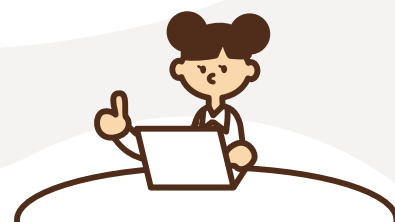
Q5 部活動・サークルは楽しいですか？

- A**
- 他の学部の人と仲良くなれることはもちろんですが、学部の勉強だけでは、学ぶことのできないことも経験できると思います。部活動もサークルもみんなでやることに意味があり、過ごす時間はかけがえのないものになると思います。サークルに入ること、有意義な大学生活を送ることができると思います。
 - 高校の部活とは違い、自分達で合宿の計画をしたりするので、いろんな意味でも自分が成長できると思います。
 - 「やってよかった!」の一言です。他学部はもちろん、試合などで他大学の人も交流を持つことができます。コミュニケーション能力を身につけることができると思います。



Q6 後輩に向けてのメッセージは？

- A**
- 高校生の頃想像していたよりも、就活や卒論は大変なものだったが、大学生活というのは、それ以上に楽しいものであったと思う。〈経済学科〉
 - 経営という分野の中でも幅広い科目を履修することができて、これからの社会人生活において必ず役に立つと思いました。この大学生活は本当に力になったと思います。〈経営学科〉
 - 4年間経済学部の授業を通して幅広い知識を身につけることができよかった。〈経営学科〉
 - 自学科のみでなく他学科の講義も受講できたのがすごく良かった。〈経営学科〉
 - 就職について、アジア経済論、社会学総論、国際企業論などが大変役立った。〈経営法学科〉
 - 自由ゼミに参加して良かったです。〈経営法学科〉
 - 大学は、高校までとは違い、大人であることを自覚させてくれた場所だと思う。自分がどの授業を取り、一学期でどのくらい授業を取るのか等、全てが自分自身に任せてもらえる。そういった体験から自分の行動に責任を持つことを感じ、自分の将来についても真剣に考えたりする機会が持てた。〈経営法学科〉
 - 法律を学ぶことに興味があり、経営法学科へ入学した。講義を通じて自分の興味のある分野を見つけることができ、また、ゼミ等を通じより深く学ぶことができた。初めは何がしたいのか自分でもあまり分かっていなかったが、卒業を目前に控えた今、振り返ってみると自分なりの目標を立て四年間を過ごすことができたのではないと思う。〈経営法学科〉



入 試 案 内

Admissions Guide

● 入学者受入れの全体方針

経済学部では、社会科学の分野に興味・関心を持ち、次のような能力を身に付けて積極的に地域・国際社会に貢献する意欲がある人材を求める。

- 問題解決能力や創造力
- 幅広い知識や専門的知識の修得
- 他者及び多様な文化を持つ者とのコミュニケーション能力

■ 入学者選抜の基本方針(入試種別とその評価方法)

【一般選抜前期日程】

- 大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの理解力を備えた人を選抜する。
- 本学では「英語」又は「数学」を課し、経済学部で学ぶために必要な論理的思考力と表現力を評価する。

【一般選抜後期日程】

- 大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの理解力を備えた人を選抜する。
- 本学では「小論文」を課し、社会科学的思考力と文章表現力を評価する。

【総合型選抜】

- 本学が実施する第1次選抜(書類審査〔自己推薦書、調査書〕)、小論文及び面接では、学習到達度、社会科学的思考力、表現力、コミュニケーション能力、社会問題への関心度、積極性及び判断力を評価する。第1次選抜合格者に対して、大学入学共通テストを課し、国語、数学及び英語の基礎学力を評価する。

【特別選抜(学校推薦型選抜、帰国生徒選抜、社会人選抜)】

- 本学では「小論文」を課し、社会科学的思考力及び文章表現力を評価する。また、「面接」を課し、社会問題への関心度、表現力、積極性及び判断力を評価する。

【私費外国人留学生選抜】

- 日本留学試験では、日本語能力、論理的思考力及び数学の基礎学力を評価する。
- 本学では「小論文」を課し、社会科学的思考力及び文章表現力を評価する。また、「面接」を課し、社会問題への関心度、表現力、積極性及び判断力を評価する。

■ 入学前に学習すべきこと

- 高等学校までに学ぶ国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語について、十分な基礎学力を身に付けておくこと。
- 更に、創造力、責任感、コミュニケーション能力及び問題発見能力を身に付けておくこと。

● 募集人数(2021年度)

コース・学科		入学定員	一般選抜		総合型選抜	特別選抜		
			前期日程	後期日程	総合型選抜Ⅱ	学校推薦型選抜Ⅰ	帰国生徒選抜	社会人選抜
昼間主 コース	経 済 学 科	120人	79人	11人	4人	26人	若干名	－
	経 営 学 科	100人	64人	10人	3人	23人	若干名	－
	経営法学科	85人	56人	9人	3人	17人	若干名	－
	小計	305人	199人	30人	10人	66人	若干名	－
夜間主 コース	経 済 学 科	10人	－	4人	－	－	－	6人
	経 営 学 科	10人	－	4人	－	－	－	6人
	経営法学科	10人	－	4人	－	－	－	6人
	小計	30人	－	12人	－	－	－	18人
計		335人	199人	42人	10人	66人	若干名	18人

入試に関する問い合わせ先

〒930-8555 富山市五福3190(五福キャンパス)
 ・富山大学学務部入試課
 TEL.076-445-6100
 ・富山大学人文学部経済学系事務室(入試担当)
 TEL.076-445-6408

富山大学入試情報のウェブサイト
<https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>

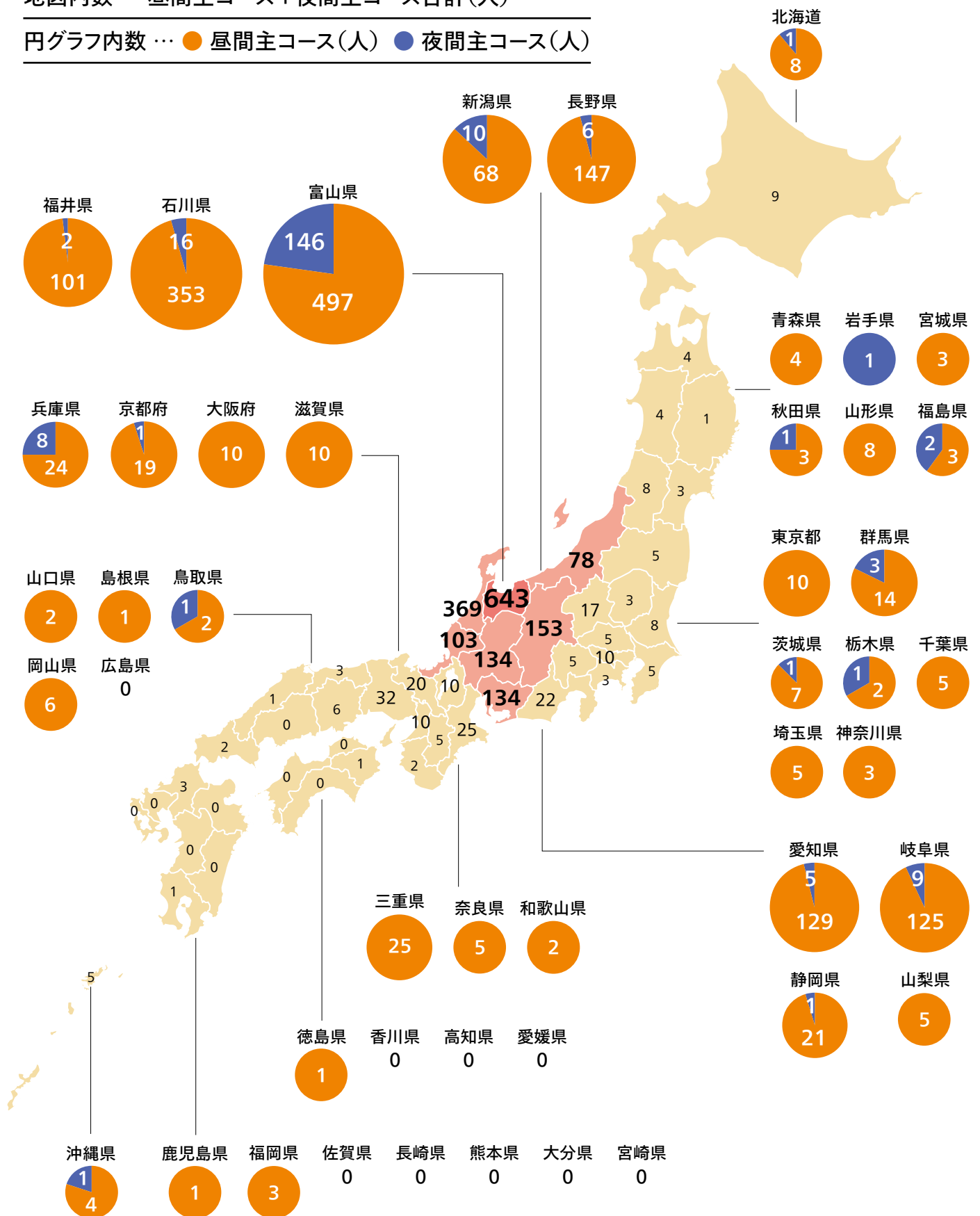


出身地別入学者分布図

●2016年度～2020年度 5年間合計人数

地図内数 … 昼間主コース+夜間主コース合計(人)

円グラフ内数 … ● 昼間主コース(人) ● 夜間主コース(人)



富山大学 経済学部

〒930-8555 富山市五福 3190 (五福キャンパス)



経済学部のウェブサイト

<https://www.eco.u-toyama.ac.jp/>

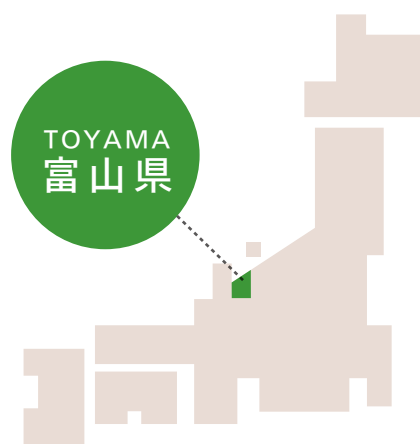
入学試験等に関するお問合せは

富山大学人社系学務課 (経済学部事務室) 【入試担当】
TEL 076-445-6408



アクセス

東京から	羽田空港から (約 1 時間) JR 東京駅から (約 2 時間 10 分) 高速バス (約 6 時間 30 分)
長野から	JR 長野駅から (約 50 分) 車で上信越自動車道 - 上越 JCT - 北陸自動車道 - 富山
新潟から	JR 新潟駅から (約 2 時間 50 分) 車で北陸自動車道 - 富山 高速バス (約 3 時間 50 分)
金沢から	JR 金沢駅から (約 20 分) 車で北陸自動車道 - 富山 高速バス (約 1 時間)
名古屋から	JR 名古屋駅から (約 3 時間) 車で名神高速道路 - 一宮 JCT - 東海北陸自動車道 - 富山 高速バス (約 3 時間 40 分)
大阪から	J R 大阪駅から (約 3 時間 10 分) 車で名神高速道路 - 米原 J C T - 北陸自動車道 - 富山 高速バス (約 5 時間 40 分)



富山駅〔南口側〕から富山大学五福キャンパスまで



バスで3番のりば 高岡駅前、小杉駅前、
新港東口、新湊車庫前、
富山短大※富山大学前経由、富大附属病院循環、
北代循環の各行き(富山大学前下車)で約20分



市内電車で富山大学前行(富山大学前終点)で約15分

※市内電車環状線(セントラム)では、「大学前」に行けませんので
ご注意ください。

